

1. 委員会開催状況

1) 委員会 6回

2) 検討事項

- (1) 福岡県看護協会認定看護管理者教育細則の改正について
- (2) 2022年度(第12回)認定看護管理者教育課程サードレベル受講者選考審査
- (3) 2022年度(第23回)認定看護管理者教育課程セカンドレベル受講者選考審査
- (4) 福岡県看護協会認定看護管理者教育規程の改正について
- (5) 2022年度(第37回)認定看護管理者教育課程ファーストレベル修了審査
- (6) 2022年度(第12回)認定看護管理者教育課程サードレベル修了審査
- (7) 認定看護管理者教育運営委員会規程の改正について
- (8) 2022年度(第38回)認定看護管理者教育課程ファーストレベル修了審査
- (9) 2022年度(第23回)認定看護管理者教育課程セカンドレベル修了審査
- (10) 2023年度(第39回・第40回)認定看護管理者教育課程ファーストレベル受講者選考審査

2. 活動報告

1) 認定看護管理者教育課程の運営

(単位:人)

教育課程	開催期間	日数	定員	応募者数	受講者決定数	受講者数 (受講再開者含)	修了者数
ファースト レベル	第37回 6月2日～8月5日	21	60	144	61	62	62
	第38回 10月5日～12月8日	21	60		61	59	59
セカンド レベル	第23回 9月8日～12月16日	33	40	40	40	40	39
サード レベル	第12回 7月1日～9月28日	32	30	36	30	31	31

2) 公益社団法人福岡県看護協会における認定看護管理者教育課程修了者数(令和5年3月31日現在)

(単位:人)

教育課程	修了者数
ファーストレベル	3,866
セカンドレベル	1,154
サードレベル	355

3) 看護管理実践報告会

- (1) サードレベルは2020年度休講のため実践報告会の開催はなかった。
- (2) 2021年度(第22回)セカンドレベル修了者の実践報告会を令和5年2月11日に開催した。

4) 看護管理実践報告集発刊

- ・2021年度(第22回)セカンドレベル看護管理実践報告集 58部(令和5年3月発刊)

3. 今後の課題・検討事項等

- 1) 令和4年度も新型コロナウイルス感染症防止対策を講じて、ファーストレベル(2回開催)、セカンドレベル、サードレベルの3課程とも集合研修で行うことができた。受講者の状況に応じて、オンラインでの受講や演習にも対応した。今後も感染症に対応しながら、受講者の研修環境を整えていく必要がある。
- 2) 2019年のカリキュラム改正から3年が経過している。カリキュラム内容に沿って、研修内容がより充実できるよう検討していく。また、より多くの認定看護管理者に講師を担っていただけるようにしていく。
日看協では、認定看護管理者制度の見直しに向け検討を開始している。新制度設計についての情報を収集し、方針に対応できるよう準備を進めていく。